

「宇治茶の文化的景観」 世界文化遺産登録推進 シンポジウム

日時

2025年 **3** 月 **20** 日 (木・祝) 10:00－12:30 (9:30開場)

会場：宇治茶会館 (〒611-0021 京都府宇治市宇治折居25-2)

※電車でお越しの場合：

京阪宇治駅・JR宇治駅より京阪宇治バスで約10分。バス停「太陽が丘ゲート前」下車すぐ。
なお、当日は本フォーラム参加者のみご利用いただける、マイクロバスを特別に運行しています。
ご希望の方はご利用ください(無料・申込み不要・1回の乗車定員：先着24名)。
バスダイヤは次の通りです(当日の交通状況により遅延する場合があります)。
「学校法人 京都文教学園」と側面に記載されているマイクロバスに乗車ください。
＜往路時(JR宇治駅 南口西側付近【発】)＞ 9:20/9:40
＜復路時(宇治茶会館【発】)＞ 12:45/13:05

※お車でお越しの場合：

会場の駐車場(無料)ご利用ください。駐車場は台数に限りがありますので、
なるべく乗り合わせてご来場下さい。
会場の駐車場が満車の場合は太陽が丘有料駐車場を御利用ください。

定員

定員：120名(先着)/参加無料/申込不要

内容

宇治茶の世界文化遺産登録の推進に向け、講演とパネルディスカッションを通して、
宇治茶の文化的景観の魅力と次世代への継承について考えます。

10:00 開会

報告「世界文化遺産登録に向けた取組み状況」

報告者 森 正美(京都文教大学学長・

宇治茶世界文化遺産登録推進プラットフォーム代表)

講演「中国 普洱の景邁山古茶林の文化的景観について」

講 師 大野 渉氏(株式会社プレック研究所 世界遺産研究センター長
イコモス会員 イコモス文化的景観国際学術委員会委員)

講演「石見銀山の世界遺産登録に向けた取組について」

講 師 大國 晴雄氏(元大田市教育委員会教育長)
(休憩)

パネルディスカッション「宇治茶の世界文化遺産登録を目指して」

パネリスト 大野 渉氏・大國 晴雄氏/コーディネーター 森 正美

12:30 閉会

【主 催】京都府、京都文教大学 地域協働研究教育センター

【お問合せ】京都文教大学・京都文教短期大学社会連携部フィールドリサーチオフィス

TEL：0774-25-2630／E-mail：fro@po.kbu.ac.jp

講師：大野 渉氏



東京大学大学院総合文化研究科修了。技術士(建設部門：建設環境)。現在、株式会社プレック研究所 世界遺産研究センター長。イコモス会員 イコモス

文化的景観国際学術委員会委員。

民間コンサルタントとして、世界遺産の推薦に取り組む国内自治体の支援業務に従事。

これまで、石見銀山、紀伊山地の霊場と参詣道、富士山、縄文遺跡群など10件を超える世界遺産推薦書作成支援業務を担当。

講師：大國 晴雄氏



島根県大田市出身。1955年生まれ。島根大学で考古学を専攻。大田市職員時代には石見銀山総合調査を進め世界遺産登録を主導し文化財行政を歴任。2018年まで大田市教育委員会教育長。現在、石見銀山研究会で世界遺産「石見銀山遺跡とその文化的景観」の研究を進めている。著書『石見銀山歴史散歩』、共著『別冊太陽 石見銀山』、編著『石見銀山学とはじめシリーズ1～6』(大田市教育委員会発行)